

記入日 令和 3 年 9 月 30 日
 助成団体名 NPO 法人にしはらたんぽぽハウス

2020年度「水俣・熊本みらい基金」助成事業報告書

企画テーマ	子どもの森プロジェクト
取り組み実施期間または日時	2020年4月1日～2021年3月31日

【取り組み目的】

熊本地震を経験した子供たちは、毎日避難生活を強いられていました。今までの生活は大きく変化してしまいました、特に子供達は、遊ぶ場所もなくなり避難所の中では大きな声も出すことも出来ずにいました。そんな環境の中でも、子供たちは自分で出来ることを考えてお手伝いを頑張っていました。

子供達の姿を毎日見ている、私たちも子供達の為に何か出来ることではないかと考え、地震後に出来た障害のある人々の避難所ふわりの建物の奥の山を借り、子供たちの思い切り遊べる場所作りをしたいと思い子どもの森作りを始める。

【取り組み内容と成果】

ふわりの奥の森を借りて子供の森作りを始める。森の中の木々を活用しながらブランコ・ターザンロープ・ツリーハウスを少しずつ完成させていく。

子供食堂に来た子供たちは、まっすぐに森へ走り出していき思い思いに遊具で遊んでいます、今まで我慢していたことを発散させるかのように遊ぶ姿を見ることが出来るようになっていく。

また、子供の森作りに賛同して毎月の半分をふわりの森作りに時間を費やされている他県からのボランティアさんがおられるが、予算の都合上西原村に来てもらうのを考えなければいけないと思っていたが本人の構想は、まだまだ広がっており子供たちの遊び場もどんどん拡大していくのではないかと考えられている。

この事業を始めたことにより、より多くの大学生たちが西原村を訪れるようになりボランティア活動をしている。

熊本地震により生まれた交流ではあったが、大学生の学びの場にもなっているのではないと思う。

【備考欄】